



垂井小学校 2年生議場見学(6月11日撮影)

臨時増刊号

2019年7月1日 発行

令和元年第3回臨時会

正副議長の選挙	2
町長提出議案	2
垂井町議会議員の紹介	3～4
委員会の構成	4

だるい 議会だより

5月臨時会

議長に後藤省治議員

副議長に富田栄次議員

議長選挙

会議出席議員のうち最年長の栗田利朗議員が臨時議長となり、議長選挙が投票で行われました。

〆開票結果〷

後藤 省治 6票
江上 聖司 5票
木村 千秋 1票

となり、議長に後藤省治議員が当選しました。後藤議員は、平成7年に初当選以来、監査委員、議会運営委員長、総務副委員長、文教厚生副委員長などを歴任。4期目。

副議長選挙

議長選挙の後、副議長選挙が投票で行われました。

〆開票結果〷

富田 栄次 6票
中村 ひとみ 6票

と同数となり、くじの結果、副議長に富田栄次議員が当選しました。

富田議員は、平成11年に初当選以来、文教厚生委員長、総務副委員長などを歴任。5期目。

一般選挙後、最初の議会となる第3回臨時会が、5月10日に開かれました。今臨時会では、専決処分承認、令和元年度垂井町一般会計補正予算など町長提出議案5件を審議しました。また、正副議長の選挙や各常任委員会委員の選任などが行われました。

就任のごあいさつ

議会議長 後藤 省治

元号が平成から令和へと変わり、新しい時代初の議長の本職に就かせていただくこととなりました。誠に身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しているところでございます。

元来、浅学非才な私ですが、二元代表制の一翼を担う町議会の役割を果たし、町民のみなさんの福祉や生活の向上、安心安全と信頼に込めてまいりたいと考えております。今後とも議会に対しましてご理解、ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

町長提出議案

(予算関係)

〇令和元年度垂井町一般会計補正予算(第1号)

1億5390万円を追加、

総額を95億5390万円に



プレミアム付商品券事業費1億5390万円を増額するもの。

(人事関係)

〇監査委員の選任について



中村ひとみ委員の任期満了により、若山隆史議員を選任するもの。若山議員は平成27年度に初当選以来、予算審査特別委員長、決算審査特別委員長などを歴任。2期目。

(その他)

〇専決事項の承認について



地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、垂井町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の承認を求めるもの。

〇垂井町税賦課徴収条例の一部改正について



地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

〇府中保育園園舎耐震補強工事(建築工事)(第1期)請負契約の締結について



契約金額 9337万6800円
相手方 平成興産株式会社

垂井町議会議員の紹介

4月21日に任期満了に伴う垂井町議会議員選挙が行われ、13人の議員が当選しましたので紹介します。

- (1)地区名
- (2)当選回数
- (3)職業
- (4)趣味
- (5)議員としての抱負



議長

後藤 省治

- (1)東 (2)4回
- (3)元会社役員
- (4)ゴルフ、魚釣り

- ①「くらしの原点は、サロンから」をモットーに、超高齢社会でのサロンの設置。
- ②自治会要望の充実。
- ③公共下水道料金の値下げ。
- ④企業誘致の推進。
- ⑤差別のない教育。
- ⑥防犯カメラの設置。



副議長

富田 栄次

- (1)表佐 (2)5回
- (3)建築士
- (4)テニス、タスポニー

(5)私は、「教育」「子育て支援」「高齢者福祉」「地場産業の育成」を最も重視する政策として、「生涯学習・文化の充実した」まちづくり、「活力ある」まちづくり、「安全・安心して暮せる」まちづくり、「町民のみなさまが主役」のまちづくりに取り組みます。



栗田 利朗

- (1)岩手 (2)5回
- (3)建築業会社員
- (4)野菜作り、スポーツ観戦

(5)地域住民の声を行政に届け、若者が住んで良かったと思う安心安全のまちづくり。お年寄りが生きがいを持って暮せる福祉の充実。限りある自然を守る治山治水事業。歴史、文化、伝統を生かし、地域がいきいきする農林、商工業の振興に努めます。一生懸命働かせて頂きます。



木村 千秋

- (1)垂井 (2)4回
- (3)会社役員
- (4)ショートテニス

(5)16年前の初当選以来、地域の皆様には多大なるご支援を頂戴しており、これからも女性ならではの母親ならではの目線で課題解決に取り組む、安心して暮せるサステイナブル（持続可能）な垂井町を目指して行動してまいる所存でございます。何卒よろしくお願い致します。



角田 寛

- (1)栗原 (2)3回
- (3)農業
- (4)スポーツ観戦、ゴルフ

(5)まちづくり基本条例の精神に立ち、住民・議会・行政が協働してまちづくりを進め、住民の皆様が親しまれ、開かれた議会となるよう議員としての役割と責務を果たし、町の発展に貢献します。また、新しい「令和」の時代が、安全で安心して暮らせる活力のあるまちづくりに努めます。



安田 功

- (1)垂井 (2)3回
- (3)(株)安田工業社長
- (4)ギター、ウクレレ

(5)地球全体を想い、地域で活動するのが私のモットーです。全ての住民となるべく多く対話をして問題を洗い出し、コツコツと取り組んでまいる所存です。住民の生命と生活、財産を守るため、行政との橋渡し役となつて働きます。垂井町はもとより、近隣市町にも活動の機会を広げます。



中村 ひとみ

- (1)東 (2)3回
- (3)無職
- (4)料理、音楽鑑賞

(5)女性の代表として母親の目線で、地域を歩き生活者の訴え願いを真剣に受止め問題解決に全力を挙げ「声の届く政治」を実行して参りました。これからも女性の視点で誰もが安心して暮せる街に「支え合う社会」の構築に向け、全力を尽くして行く決意です。



江上 聖司
 (1)府中 (2)3回
 (3)自動車販売業
 (4)山登り、アウトドア



若山 隆史
 (1)宮代 (2)2回
 (3)行政書士
 (4)神社仏閣めぐり、B級グルメ探訪

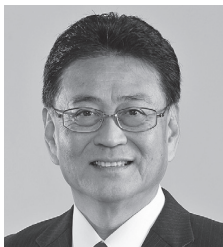


廣瀬 隆博
 (1)東 (2)2回
 (3)農業
 (4)詩吟、菊作り

(5)皆様の声を大切にします。皆様への感謝の気持ちをたずさえて、一生懸命働かせていただきます。「この地域に住んでよかった」と言っていただけのことを目標に、気持ちを新たに、粉骨砕身努力する所存でございます。

(5)みんなが実感できる「明るく豊かで 安心な 活・意気とした垂井町」の創出を目指します。議会と執行は、役割は違っても対等で目標は同一です。時代の要請と民意を敏感に把握して、住民目線の懸け橋となり、満足度の高い各種施策・サービスの充実に向け、全力で取り組みます。

(5)これからも多くの地域活動の経験を活かし、皆様と共に「もっと好きになれる垂井町を目指して対話・参画型活動を進める中で「笑顔あふれる住みやすい町づくり」に邁進します。



藤 墳 理
 (1)表佐 (2)3回
 (3)自営業
 (4)ドライブ



乾 豊
 (1)府中 (2)2回
 (3)行政書士
 (4)写真、旅行



太田 佳祐
 (1)東 (2)2回
 (3)団体役員
 (4)アウトドア、読書

(5)住んで良かったと思えるまちを目指して、町民の皆様と共に歩んで参ります。将来の垂井町がどのように発展するのかを、具体的な施策を検証し、今やらなければならぬことを確実に前進させることこそ、議員としての使命と考えています。色々な視点からのご意見たまわります。

(5)活気あるまちをめざして、皆さんが住んでよかったと思えるまち、子どもが安全で安心して暮らせるまち、子育て支援や教育環境等の充実や美濃国府跡整備事業、離山工業団地の整備など時の要請を把握し事業を展開します。信頼と期待にお応えできるよう即戦力で全力投球してまいります。

(5)令和の時代が始まり、垂井町としても大きな変化を迎える4年間となります。子や孫の世代まで地域を繋いでいく為に、取り組まなければならない課題が山積してきます。皆さんに「この町で暮らせて良かった」と思ってもらえる虹の町・垂井を目指して、全身全霊で任を全うしていきます。

常任委員会

総務産業建設委員会

委員長 江上 聖司

副委員長 廣瀬 隆博

委員 富田 栄次

委員 角田 寛

委員 中村 ひとみ

委員 若山 隆史

委員 太田 佳祐

文教厚生委員会

委員長 乾 豊

副委員長 栗田 利朗

委員 後藤 省治

委員 木村 千秋

委員 安田 功

委員 藤墳 理

議会運営委員会

委員長 木村 千秋

副委員長 中村 ひとみ

委員 角田 寛

委員 江上 聖司

委員 乾 豊